

第40回 教育研究評議会 議事要旨

日時 平成18年10月26日(木) 13:30～14:20
場所 事務局第3会議室(4階)

議題1. 教員の職の移行について(資料1)

議題2. 学術情報基盤センター規則の一部改正について(資料2)

議題3. アルフレッド大学(アメリカ合衆国)との大学間学術交流協定の締結について(資料3)

報告事項1. 平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果について(資料4)

その他

(1) 映画「北辰斜にさすところ」のエキストラ募集について(資料5)

(2) 各学長候補適任者の所信表明書等の掲載について

[出席評議員] 28名

永田

矢野、種村、竹田、原、木部、飯田、河原、内田、面高、清原、小田、坂江、
西川、鳥居、皆川、福井、前田、岩元、松岡、田中(淑)、高松、吉田、緒方、青木、
早川、宮崎、根建

[欠席評議員] なし

[オブザーバー]

銚之原、脇田、仙波、阿部、大坪、隅田、友清、中島、森岡

[事務局]

(部長) 川崎、吉良、上田、三野、佐藤

(課長) 石田、福澤、安倍、村尾、縣、川内、溝口、住吉、飯干、内山、向井、村永

議題1. 教員の職の移行について(資料1)

学長から、大学等における教育研究の活性化を図るため、大学におかなければならない職種として、助教授に代えて「准教授」を設け、「助教」を新設した新しい学校教育法が平成19年4月1日から施行されることから、本学教員の職移行について意見交換願いたい旨諮られた。

続いて矢野理事から資料について説明の後、意見交換を行い

- ・助教が授業を行う際の給与面からの対応が必要であるが、人件費の削減との兼ね合いもあり現在検討中である。来年度のカリキュラムにも関わるので検討を急いでもらいたい。
- ・部局では、助手を助教にするかということと、来年4月以降の助教の採用のための選考基準につ

いて検討が必要である。

- ・助教にテニュアトラック制を課すかについても検討の必要があるのではないか。

等の意見が出された。

議題2．学術情報基盤センター規則の一部改正について（資料2）

学長から、学術情報基盤センターの組織について、現在の3部門を2部門に整理した上で、新たに情報システム開発部門を設置することなどについては既に了解されているが、これに関する規則改正について意見交換願いたい旨諮られた。

続いて銚之原理事から資料について説明の後意見交換の結果、原案のとおり了承された。

議題3．アルフレッド大学（アメリカ合衆国）との大学間学術交流協定の締結について（資料3）

学長から、アルフレッド大学とは、稲盛経営技術アカデミーが中心となり、理工学研究科も協力して交流可能な分野で研究者及び大学院生などの相互交流を計画していることから、大学間学術交流協定を締結することについて意見交換願いたい旨諮られ、国際事業課長から資料について説明の後意見交換の結果、原案のとおり了承された。

報告事項1．平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果について（資料4）

矢野理事から、平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果について、資料により報告があった。

その他

(1) 映画「北辰斜にさすところ」のエキストラ募集について

種村理事から、映画「北辰斜にさすところ」のエキストラ募集について、資料により協力依頼があった。

(2) 各学長候補適任者の所信表明書等の掲載について

総務課長から、各学長候補適任者の所信表明書等の学内総合掲示板掲載について、報告及び周知依頼があった。

次回教育研究評議会は、平成18年11月22日（水）15：00からとなった。

また、同日13：30からの、文部科学省高等教育局大学振興課、伊藤大学改革推進室長による「大学・大学院改革と文部科学省の支援策について」の講演会について案内があった。